

## 特許出願公告及び特許拔萃

## 特許出願公告

**天然硫黄を含有する鑄石の浮游選鑄にタンニンを使用する浮游選鑄方法** (11年特許公告第3901号、公告11-10-9、秋田市、岩谷東七郎) 従来低品位なるが爲め利用の途なかりし天然硫黄含有の鑄石或は高品位なれども製錠上困難として捨てゝ顧られざる泥硫黄鑄石を處理して最も簡単に且つ最も經濟的に高品位の硫黄精鑄を收得せんとする目的を以て、各種の天然硫黄鑄石の浮游選鑄に於て浮游媒剤としてタンニンを使用することを特徴とする硫黄鑄石の浮游選鑄法。

**炭素焼入螺子の製造方法** (11年特許公告第3902号、公告11-10-9、東京市、田口良雄) 螺子廻器の作用するボルト、ナットの頭部周面をのみ滲炭硬化せしめたる耐久力に富むボルト、ナットを得んとする目的を以て、ボルト、ナットを製造するに當り其材料たる軟鋼六角棒の表面を一定の厚度に滲炭し置き成型後焼入を行ひボルト、ナットの頭部周面のみを硬化せしむることを特徴とする炭素焼入螺子の製造方法。

**交流熔接發電機** (11年特許公告第3948号、公告11-10-12、獨逸國、エーリツヒ、フリードレンデル) 各半波の初め毎に急激にして點弧に充分なる電壓を發生すると共に電流を略短形狀となして弧光を安定ならしめ同時に無負荷電壓を小ならしめ熔接電力を増加せしめんとする目的を以て、各半波に於て最初に急峻に上昇し、然る後低き中間波によりて連絡せらる、第二の急峻波に低下する如き電壓を發生する如く構成せられたことを特徴とする高周波數交流電壓を發生する交流熔接發電機。

**砂裏装の鑄型に微粉材料の被覆を装着する方法** (11年特許公告第3996号、公告11-10-16、亞米利加合衆國、インターナショナル、デラヴオード、マニュファクチャリング、コーポレーション、リシテット) 表面平滑なる管を鑄造し、又型の有效使用生命を甚だしく增長せしめんとする目的を以て、固結耐火材料を裏装せる鑄型内にて鐵管を鑄造するに際し乾燥微粉を装填せる支持瓦斯噴射に依り乾燥微粉材料を型裏装面上に堆積せしめ以て型裏装面上に存する凹部を埋め凸部を隠蔽して該面上に實質的に平坦にして堅固なる游離性被覆を構成せしむる方法。

**電氣熔接方法** (11年特許公告第4022号、公告11-10-16、米國、ニニオン、カーバイド、アンド カーボン、リサーチ、ラボラトリース、アイエンシー) 金屬體の電氣熔接法を改良し一回の操作を以て厚き銅板を容易且つ強固に熔接し熔接の速度を増進し電弧熔接に伴ふ如き缺點を除く目的を以て、其の導電度が溫度の上昇に伴ふて增加する高抵抗材料より組成せらるゝ物質を用ひ該材料は粉末となして電極子の近傍に於て熔融すべくし仍て電流の一部は該熔融物を流通せしむることを特徴とし金屬電極子の端部は被熔接體とに沈積せられたる物質に接觸せしめ該端部及被熔接體間にを流通する電流に依り該電極子の先端を熔融せしむることに依り被熔接金屬體上に熔融金屬を沈積する電氣熔接方式。

**交流熔接發電機** (11年特許公告第4051号、公告11-10-19、獨逸國、シーメンス、シュッケルトウエルケ、アクナエンゲゼルシャフト) 比較的簡単なる構造の下に無負荷電壓を著しく小ならしめ而も負荷時に於ては必要なる相當大なる電壓を發生せしめ得る熔接用として特に有利なる斯種發電機を提供する目的を以て、發電電壓特性線が普通の飽和特性線状に變化せずして最高値に達せる後漸次

硬化し而も無負荷勵磁は最高電壓を發生するに必要なる勵磁より大となる如く設計構成せられたることを特徴とする交流熔接發電機。

**中子の半型製造機** (11年特許公告第4071号、公告11-10-21、東京市、財團法人理化學研究所) 中子製作上の操作を容易ならしめ製作能率を増進し得べき機械を得んとする目的を以て、一軸の周に廻轉し且砂搗孔を有する水平廻轉盤上に該砂搗孔に整合する押板を垂設せる横桿を廻轉盤の中央部を支点として上下方向に擺動し得る様柵支し該廻轉盤の下部には所要中子の半型成用鑄型枠の支持臺と其の前後兩端に鑄型枠の兩端を閉塞すべき塞板とを備へてなる中子の半型製造機。

**ヘリカル、エンド、スパイラルロール機** (11年特許公告第4105号、公告11-10-23、東京市、工藤武一) ロールの設備は丸棒の兩側に於て常に直角に相對向して前進するを以て容易に優良なる製品を多量に生産し得る目的を以て、一對のロールの圓周に任意の形の條溝を兩者共同一方向にスパイラル兼ヘリカルに削旋しスパイラルの終點に於てヘリカルアングルの二倍に等しき角度にロールの兩軸を交叉せしめ之を同一方向に等速に回轉し相對向せるロールの條溝が兩軸の中間線に對し常に直角に轉回前進せしむる如くなしたるヘリカル、エンド、スパイラルロール機。

**電弧熔接機の改良** (11年特許公告第4130号、公告11-10-23、濠洲聯邦、ヒューム、ステール、リミテッド) 熔接機水平腕を簡易迅速に而も正確に調整し熔接頭を適當なる位置に整定維持せしむると共に捲框支持體及段車間の連結體の彈性に依り之等兩者に一定の獨立運動を許容して一度發弧するや消弧の虞なからしめたる電弧熔接機を得る目的を以て、支柱に之に沿ひ垂直に調整し得る摺動體を裝架し該摺動體にて水平腕を支持し之を支柱に對し横方に調整し得べからしめ電極給送裝置の驅動電動機及減速段車を水平腕により支柱の一側方に於て支持し熔接頭を水平腕により支柱の反對側に於て支持し之を支柱の横に伸びたる軸にて上記の減速段車に作動的に連絡せしめ熔接頭の周圍に可燃性煤熔劑の紐條を捲ける捲框支持體を廻轉自在に裝架して該紐條を電極に其發弧端附近に於て捲回すへからしめ該捲框支持體と支柱を横切りて前示の減速段車とを彈性驅動帶にて連結せしめたる電弧熔接機。

**遠心力鑄造用鑄型被蓋裝置** (11年特許公告第4246号、公告11-11-2、大阪市、久保田權四郎) 熔融金屬の注入によりて生ずる鑄型内の瓦斯の逃出を可能ならしむると共に外部より寒冷なる作用性瓦斯(空氣)の侵入するを防止し鑄造物の酸化及急冷を防止せんとする目的を以て、一個又は數個の排氣用逆止瓣を備へ且廻轉軸線に關して平衡を保持する掩蓋を鑄型枠端に着脱自在に設けたることを特徴とする遠心力鑄造用鑄型被蓋裝置。

**鑄造品砂落裝置** (11年特許公告第4247号、公告11-11-2、東京市、高砂鐵工株式會社) 鑄造品に巧妙に一定強度の連續打擊と搖動とを與へて殘留せる砂塊の破碎並に脱落をなし特に中子砂等の除去を容易且安全に行はんとする目的を以て上下調節自在に設けたる支持鉤の下方に廻轉軸を横架して之にカムを裝置し支持鉤に鑄造品を懸吊してカムの廻轉に依り其下部に接して之に打擊と搖動とを與ふることを特徴とする鑄造品砂落裝置。

**高硬度合金** (11年特許公告第4261号、公告11-11-2、大阪市、株式會社住友電線製造所) 著しく硬度を減ずることなくして其粘性を増進せしめ切削用工具に使用せらるゝ比較的安價なる高硬度

合金を得んとする目的を以て、クロムカーバイド 1~10%、Ni 1~10%、Cu 0.5~5%、残部タングステンカーバイドより成る焼結金體。

型打鍛錬に依る曲軸の製造法（11年特許公告第 4291 號公告 11-11-14、神戸株式會社川崎造船所）

壓鍛製作したる曲軸の材質纖維が流線状をなして連續し纖維の分布状態の良好なるが爲抗張力、伸延性、衝撃値並に硬度等總ての物理的性質甚だ良好にして從つて長時間の使用に耐へ爲めに飛行機、自動車の性能を低下することなく全能力を發揮せしめ得る飛行機、自動車等に使用すべき曲軸を得んとする目的を以て、炭素鋼、特殊鋼の如き各種類の鋼材より飛行機用、自動車用並に小型内燃機關用其他の曲軸を製造するに當り豫め作りたる所要の曲軸粗材を曲軸の形状、種類並に曲軸腕の數に對應して適數組の 2 個 1 組の鋸型を使用し水壓プレス並に落下錘の力に依りて壓鍛並に型打鍛錬して曲軸粗材の中央部に曲軸腕を先づ形成せしめ然る後順次に前の工程に於て豫め與形せられたる曲軸腕を更に成形しつゝ其兩側に向つて對稱的に曲軸腕を成形し斯くして材質の纖維が流線状をなして連續したる所要の曲軸を形成せしむることを特徴とする型打鍛錬に依る曲軸の製造法。

**Al 化合物を回収する方法**（11年特許公告第 4314 號、公告 11-11-6、和蘭國、ルシアン、フレラン、他 1 名）酸化 Al の含有量低き原料より最も有效且經濟的に Al 化合物を回収せんとする目的を以て、Al 化合物を含有する原料を加熱加壓の下にて鹽酸にて處理して濾過することに依りて Si を除去し鹽酸を驅出する爲めに濾液を蒸發加熱し特に不溶性の Al 鹽を形成する爲め殘留物をアルカリ又はアンモニアの炭酸鹽又は磷酸鹽の溶液と共に煮沸し斯くして得たる不溶性の Al 鹽を濾別し Al のみを苛性アルカリ液を以て溶出せしむことより成れる Al 化合物を含有する原料より Al 化

合物を回収する方法。

**Al 又は其合金に Ni 又は其合金を電鍍する方法**（11年特許公告第 4316 號、公告 11-11-6、大阪市、菅原善治）鞏固にして剥離せず緻密にして光澤に富む Ni 鍍金を行ひ或は更に其上に金、銀、錫、真鍮等の如き異種金属を容易に電鍍し得べからしめんとする目的を以て、豫め表面を清淨にしたる Al 又は其合金を焦性磷酸ナトリウムを添加し又はせざる鹽化 Cd 又は硝酸 Cd 溶液に浸漬し水洗液 Cd 鹽を添加したる Ni 電鍍液中に於て加温しつゝ電流を通すことを特徴とする Al 又は其合金に Ni 又は其合金を電鍍する方法。

### 特許抜萃

特許番号	名 称	特許権者	公告拔萃掲載本誌番號
117337	金ペンのエボ焼防止處理方法	株式會社並木製作所	なし
117344	Al 合金に關する改良	アルミニウム、リミデッド	第 11 年 7 號
117379	鋼の脱酸方法	ソシエテ、デレクトロシミイ、デレクトロメタルユジイエ、デザシエリエレクトリック、デュジイズ	第 11 年 6 號
117384	多管式螺旋形圓筒焙燒爐	齊田 武三郎	なし
117454	元素硫黃の回収法	ジョージホーマー、グリーン、アルフレッド、カトナー、ルーナム	なし
117507	電氣爐電極支持裝置	デト、ノルスケ、アクナセルスカブ、フォア、エレクトロケミスリ、インダストリ	第 22 年 5 號
117544	通氣性抵抗體	堀 真三郎	なし
117543	横式電氣爐	堀 真三郎	なし
117557	金屬線條燒入裝置	早川 數馬 田口 利吉郎	第 22 年 7 號

**砂鐵資源開發** 東北帝大本多總長は砂鐵の精煉法の中間工業試験成績を商工省と資源局に提出中で漸次採算のとれる砂鐵精煉法の完成に努力する筈であるが、一方東北興業會社に岩手縣方面から砂鐵精煉工場設置方の陳情あり興業會社は本多博士の研究の進行に深甚の注意を寄せてゐる。以上に關し藤澤理事は 9 日次の如く語つた。

本多博士が立派な研究を完成してくれゝは國防上、工業上重大な躍進がとげられるでせう、工業化試験が完成すれば東北地方には砂鐵が豊富にあることではあり、立派な資源がまた一つふえるわけで東北振興上割期的なことゝなるだろう。（仙臺河北 11月11日）

**アウトサイダー平爐増設** 銑鐵供給能力に制限された一般製鋼會社の平爐増設計畫は銑鋼一貫作業の併行する日本鋼管（50t 1 基）淺野造船（50t 2 基）淺野小倉（40t 2 基、30t 2 基）中山製鋼（70t 1 基）等の外は殆ど停止されたものとみられたが最近、尼

崎製鋼が 30t 爐 1 基を増設、石川製鋼も亦 30t 爐 1 基増設に決定し、東京製鐵も更に 25t 爐 1 基の増設計畫が進められ特にアウトサイダーの間に擴張計畫が着々進行してゐるのが注目される。

製鐵業獎勵法の改正が平爐計畫を促進せしめたものではないかと見られてゐるが銅材聯合會としては中山、石川、尼崎製鋼等の關西アウトサイダーが各れも平爐を増設せんとしてゐる事は相當問題であらう。

（日本工業 10月29日）

**不鏽鋼鏡が歐米へ進出** 既報、八幡市西通町二丁目鈴木與三郎氏は10日午後大阪から歸郷した、同氏の製作にかかる不鏽鋼鏡は阪神の貿易業者から輸出品として烙印を押され近く大阪から荒瀬順治氏が來郷、工場を視察して歐州流行の中心パリへ輸出し引續き歐米各國へも輸出することに交渉が成立した。（大毎 11月13日）